

かざぐるま 通信

第29号

令和2年2月27日 発行

【発行・編集：小山市家庭教育支援チーム】
〒323-8686 小山市中央町1-1-1
TEL: 0285 (22) 9666
FAX: 0285 (22) 9696
小山市教育委員会 生涯学習課内

私たち、小山市家庭教育支援チーム「かざぐるま」は、就学時健診、PTA研修、授業参観など、保護者の方々が集まる多くの機会を利用して、保護者の方同士の話し合いの中から、子育てに関する気づきを得る、「親学習プログラム」を実施しています。



令和元年9月～令和2年2月までの親学習プログラム実績

実施日	実施先	実施プログラム	参加人数
9月～11月	市内小・義務教育学校25校 就学時健診時	ほめられるってどんな気持ち？ 子どものいいところをのばそう 子どもとのコミュニケーション	1403名
11月8日	認定おおやこども園	ほめられるってどんな気持ち？	14名
1月21日	ひまわり幼稚園	ほめられるってどんな気持ち？	24名
1月27日、 2月7日、14日	保健福祉センター 5歳児健康相談時	ほめられるってどんな気持ち？	101名

～チーム員の気持ち～

いつも、今日はどんな方と会えるかワクワクしながら準備をします。

はじめに、「親学習プログラム」「3つのお約束」の説明をしますが、この時は参加者の皆さんの顔が少し緊張しているように感じる時があります。（実はチーム員も緊張しています。）

簡単なゲームで会場全体が和み、プログラムが進むにつれ、お話に共感したり、感心したりするうちに、笑顔が増えていきます。

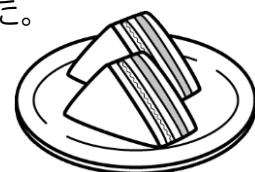
親学習プログラムを通じて、参加者さんも私たちも色々な「気づき」があります。もっとお話ししたい、きいてもらいたい方は、裏面の連絡先をご活用ください。

こんな時どうしますか？

こどもは、私と「お昼までに必ず帰ること」を約束し、公園に一人で遊びに行きました。こどもは、お昼に「おなか減った～」と友達3人を連れて帰宅したので、私は慌てて4人分のお昼を用意しました。幸いにも友達3人の保護者の方の連絡先を知っていたので「今、公園から帰宅し、我が家でお昼を食べています。心配しないでください。」と連絡したところ3人の保護者から次のような返信がありました。

- 「午後2時からピアノだから、帰宅するようにって」
- 「えー！？午後から用事があるんだけど」
- 「急にお邪魔してごめんね。ごちそうさまです。」

私は、ちょっとモヤモヤが残り、こどもが約束をしていない友達を連れてきたこと、私が勝手にお昼を食べさせたことなどは迷惑だったかな？と色々悩んでしまいました。皆さんの家庭では、こどもとどのようにコミュニケーションをとっているのかなとも思いました。



皆さんは、どう思いますか？
悩んだこと、ありませんか？

子育ての悩み聞きます！ 「おしゃべり会」

毎月第3火曜日午前11時

小山第一小学校北校舎1階子どもふれあい教室

出前講座・ワークショップ「親学習プログラム」

家庭教育支援チームが出張いたします！

小山市教育委員会生涯学習課

22-9666

小山市青少年相談室

(小山市教育委員会生涯学習課)

幼児から20歳までのお子様の教育・子育てなどの心配ごとについて、お子様自身や保護者の皆様がお相談できます。

◇面接相談【要予約】

25-4002 (月～金9時～17時)

◇電話相談

25-4006 (月～日10時～17時)



かざぐるま10周年

小山市家庭教育支援チーム「かざぐるま」は結成から10年がたち、市より市政功労者等表彰(善行表彰)の賞状と記念品をいただきました。



★家庭教育支援チーム・親学習プログラム等についてのお問い合わせ
小山市教育委員会 生涯学習課 Tel.0285-22-9666